

道路(河川)占用属性

フィールド名	データ型	サイズ	入力要項	コード表	入力例
業務ID	長整数型	-	システムで使用するID。入力不要		
受付年度	長整数型	4	受付された年度(受付年月日の年度)。1~3月は注		2002
受付番号	テキスト型	8	受付番号の銘々規則に則って作成		00000100
地区	テキスト型	2	別業務と共通のコード表有	B_地区	00
受付年月日	日付/時刻型	-	受付年月日を西暦で記入		2002/5/16
申請者郵便番号	テキスト型	7	枝は入れず数字7桁で記入。当時3桁であったものは、とりあえず3桁で入力し後で住所から下4桁を入		7300011
申請者住所1	テキスト型	50	都道府県		広島県
申請者住所2	テキスト型	50	郡+町村、市、指定都市の市区		広島市中区
申請者住所3	テキスト型	50	市区町村より下の住所全て		基町0-00
申請業者分類	テキスト型	3	継続が必要な業者を選択するのに必要。	B_11_道路占用申請業者	
申請者氏名	テキスト型	50	申請者名を入力。法人形態は()書きの略号を使用する。その場合文字が存在すれば1文字で、無ければ「()」は半角で作成する。会社名までOK。担当課、担当		西日本電信電話株
連絡先	テキスト型	50	実際に代理で申請(工事)を行った業者の名称や担当者等を記入。		㈱エヌ・ティ・ティ ネット中国設備ビジネス本部施工管理担当〇〇
電話番号	テキスト型	30	[連絡先]で記入した方に連絡がとれる電話番号		000-247-0000
申請地	テキスト型	50	申請書の通り記入		西条町下三永地内
占用許可満了日	日付/時刻型	-	満了する年月日を西暦で記入		2002/3/31
目的	テキスト型	100	記入されているものをそのまま転記		電気通信設備設置の為
工事の時期	テキスト型	50	工事の時期を読み取って記入		許可日(2010/6/7)~2011/3/31
工事期間	テキスト型	50	特に記入の必要なし		
工事期間(計算)	テキスト型	50	特に記入の必要なし		
起案年月日	日付/時刻型	-	特に記入の必要なし		
警察協議年月日	日付/時刻型	-	特に記入の必要なし		
決裁年月日	日付/時刻型	-	特に記入の必要なし		
許可年月日	日付/時刻型	-	特に記入の必要なし		
占用月数	長整数型	-	申請月(含)から満了月(含)までの総月数。占用物毎属性と合わせて料金検算に使用するために要記入。		11
占用料	長整数型	-	免除の場合は「0」。占用料がある場合はその合計金額を記入。265/12*11*1(年単価/1年12ヶ月*占用月*		243
適用基準	テキスト型	6	計算基準コード入力。後で一括入力を行うので入力不		200401
収入年月日	日付/時刻型	-	特に記入の必要なし		
着手届	テキスト型	1	書類が存在すれば「1」を記入		1
完了届	テキスト型	1	書類が存在すれば「1」を記入		1
受領年月日	日付/時刻型	-	特に記入の必要なし		
受領者	テキスト型	20	特に記入の必要なし		
レコード区分	テキスト型	2	01:新規, 11:継続(更新), 31:承継, 32:譲渡, 33:変更, 91:廃止 継続でも新規として入れる場合が多いが、発注者に確認を行う。	B_11_道路占用レコード区分	01
継続処理	整数型	50	システムで使用するため入力不要		
継続種別	テキスト型	1	免除の場合は継続不要でよい。占用料を取っている場合は必ず入力を行う。要継続:1, 継続不要:0 料金を徴収しているが不明の場合は要継続にしておく。基準は今回限りの占用か、次回更新を行う継続性のあるものかの判断である。	B_11_道路占用継続種別コード	1
備考	テキスト型	50	不明点や覚書を記入。 譲渡等により図形を入力していない場合は、当初占用物件のキーを記述し、コメントを残す。 また、当初の申請にも備考に記入する。(登録業者対		H23.4.25 〇〇〇より譲渡 当初H00-263500 ブー057-A
箱番号	テキスト型	50	ダンボール箱番号		
保存場所	テキスト型	50	白箱の番号 頭1桁目年号(昭和:1, 平成:2)+年度(0埋2桁)+ハイフン+白箱番号(頭0埋2桁)		205-06
占用区分	テキスト型	2	01:道路占用, 02:河川占用	B_11_道路占用区分コード	
更新占用料	長整数型	-	システムで使用するため入力不要		
印刷チェック	テキスト型	2	システムで使用するため入力不要		
継続状況	テキスト型	2	システムで使用するため入力不要		
link	テキスト型	50	チェック用で必要。特に入力の必要なし。		
登録年月日	日付/時刻型	-	入力日時を自動で入力。システム上必要で入力不要		

※ テキスト型のサイズは、現状の状態であるが、256文字まで増やすことが可能である

キーフィールド

入力不要箇所

公用廃止属性

フィールド名	データ型	サイズ	入力要項	コード表	入力例
業務ID	長整数型		システムで使用するID。入力不要		
受付年度	長整数型	4	受付された年度(受付年月日の年度)。1~3月は注意!		1996
受付番号	テキスト型	8	受付番号の銘々規則に則って作成		00000100
地区	テキスト型	2	別業務と共通のコード表有	共	00
受付年月日	日付/時刻型	-	受付年月日を西暦で記入		1996/05/27
申請者住所	テキスト型	50	他県、他行政区域の場合は必要な親住所も記入。東広島市内の場合は大区域以降から記入。半角英数カナが使用できるものは使用する。		志和町大字〇〇 〇129-1
申請者氏名	テキスト型	50	申請者名を入力。法人形態は()書きの略号を使用する。その場合文字が存在すれば1文字で、無ければ「()」は半角で作成する。		□□△△△
連絡先	テキスト型	50	通常委任状が存在し、委任先の情報が入る。申請者と同一の場合も同じ名称を入れておく。		行政書士 〇〇〇 〇
電話番号	テキスト型	12	[連絡先]で記入した方に連絡がとれる電話番号		082-000-0000
申請場所	テキスト型	250	申請場所を記入する。複数地番の場合で地番を区切る場合、半角のカンマは絶対に使用しない。「、」を使用する。半角英数カナが使用できるものは使用する。		志和町大字〇〇 字△△△326-3地 先
目的	テキスト型	255	記入されているものをそのまま転記		土地分筆のため
備考	テキスト型	150	不明点や覚書を記入。不要なものは最終削除		
資料場所	テキスト型	50	ダンボール箱番号		プ-19-B
県土木引継番号	テキスト型	50	県の引き継ぎ資料の場合項目作成。入力不要。		
県土木引継年月日	日付/時刻型	-	県の引き継ぎ資料の場合項目作成。入力不要。		
財務局引継番号	テキスト型	16	県の引き継ぎ資料の場合項目作成。入力不要。		
財務局引継年月日	日付/時刻型	-	県の引き継ぎ資料の場合項目作成。入力不要。		
受領年月日	日付/時刻型	-	特に記入の必要なし		
受領者	テキスト型	50	特に記入の必要なし		
key	テキスト型	50	「受付年度-受付番号」をKeyとして作成。チェックに使用するが特に入力しなくて良い		
登録年月日	日付/時刻型	-	入力日時を自動で入力		

※ テキスト型のサイズは、現状の状態であるが、256文字まで増やすことが可能である

キーフィールド

入力不要箇所

街路灯属性

フィールド名	データ型	サイズ	入力要項	コード表	入力例
業務ID	長整数型		システムで使用するID。入力不要		1102
街路灯番号	テキスト型	12	基本的に決められた番号を転記する。重複は不可。 書式は、全て半角で頭1文字が地区名のカタカナでハイフンで繋ぎ、頭0埋めの5桁で構成されているはずである。これが、キー項目である。		サ-00001
路線名	テキスト型	50	台帳から転記。		下見中郷線
設置場所	テキスト型	100	台帳から転記。		西条町下見
住宅地図	テキスト型	50	台帳から転記。半角。		P145-E-5
設置年月日	テキスト型	50	半角数字と「/」を使用。「/」は年月日の区切りとして使用する。月、日は0埋めで2桁構成とする		2007/03/10
契約番号	テキスト型	20	台帳を転記。半角。		67295395-2
規格	テキスト型	50	規格コードより該当コードを入力。半角0埋4桁数字。	B_3_街路灯規格コード	0440
設置柱	テキスト型	50	設置柱コードより該当コードを入力。半角0埋2桁数字。	B_3_街路灯設置柱コード	03
設置柱番号	テキスト型	50	台帳を転記。半角英数かけが使用できるものは使用する。		教育支3右1
設置箇所	テキスト型	2	街路灯設置箇所コードより該当コードを入力。半角0埋2桁数字。	B_3_街路灯設置箇所コード	01
備考	テキスト型	50	入力時特に気にかけること、または台帳上に書込が存在する場合に転記。		

キーフィールド

入力不要箇所

道路工事・普通河川属性

フィールド名	データ型	サイズ	入力要項	コード表	入力例
業務ID	長整数型		システムで使用するID。入力不要		
受付年度	長整数型	4	受付された年度(受付年月日の年度)。1~3月は注意!		1996
受付番号	テキスト型	8	受付番号の銘々規則に則って作成		00000100
地区	テキスト型	2	別業務と共通のコード表有	共	00
受付年月日	日付/時刻型		受付年月日を西暦で記入		1996/05/27
申請者住所	テキスト型	50	他県、他行政区域の場合は必要な親住所も記入。東広島市内の場合は大区域以降から記入。半角英数カナが使用できるものは使用する。		志和町大字〇〇 〇129-1
申請者氏名	テキスト型	150	申請者名を入力。法人形態は()書きの略号を使用する。その場合文字が存在すれば1文字で、無ければ「()」は半角で作成する。		□□△△△
連絡先	テキスト型	150	実際に代理で申請(工事)を行った業者の名称や担当者等を記入。申請者と同一の場合も同じ名称を入れておく。		(有)〇〇建築事務所
電話番号	テキスト型	30	[連絡先]で記入した方に連絡がとれる電話番号		082-000-0000
申請地	テキスト型	150	申請書の通り記入		志和町大字〇〇 字△△△326-3地
工事期間(開始)	日付/時刻型	—	許可年月日に着手年月日を足したもの。過去のカレンダーで判断する必要はない。月が跨る場合、月30日として計算する。年月日が記載されているものはそのまま入力。		1996/07/20
工事期間(終了)	日付/時刻型	—	上記工事期間(開始)に⑩を足したもの。開始と同じ様に計算を行う。年月日が記載されているものはそのまま入力。		1996/12/20
目的	テキスト型	250	記入されているものをそのまま転記		進入の為の盛土
許可番号	テキスト型	10	入力不要		
許可年月日	日付/時刻型	—	西暦になおして入力		1996/06/20
着手届	テキスト型	2	書類が存在すれば「1」を記入		1
完了届	テキスト型	2	書類が存在すれば「1」を記入		1
受領年月日	テキスト型		特に記入の必要なし		
受領者	テキスト型	20	特に記入の必要なし		
箱番号	テキスト型	50	ダンボール箱番号		プ-19-B
保存場所	テキスト型	50	白箱の番号 頭1桁目年号(昭和:1, 平成:2)+年度(0埋2桁)+ハイフン+白箱番号(頭0埋2桁)		208-02
備考	テキスト型	50	不明点や覚書を記入。不要なものは最終削除		
link	テキスト型	50	チェック用で必要。特に入力の必要なし。		
登録年月日	日付/時刻型	—	入力日時を自動で入力		

※ テキスト型のサイズは、現状の状態であるが、256文字まで増やすことが可能である
道路工事と普通河川は属性情報がほぼ同じ為共通属性仕様として作成した

キーフィールド

入力不要箇所

境界確認属性

フィールド名	データ型	サイズ	入力要項	コード表	入力例
業務ID	長整数型		システムで使用するID。入力不要		
受付年度	長整数型	4	受付された年度(受付年月日の年度)。1~3月は注意!		1996
受付番号	テキスト型	8	受付番号の銘々規則に則って作成		00000100
地区	テキスト型	2	別業務と共通のコード表有	共	00
受付年月日	日付/時刻型	-	受付年月日を西暦で記入		1996/05/27
申請者住所	テキスト型	100	他県、他行政区域の場合は必要な親住所も記入。東広島市内の場合は大区域以降から記入。半角英数カナが使用できるものは使用する。		志和町大字〇〇〇129-1
申請者氏名	テキスト型	100	申請者名を入力。法人形態は()書きの略号を使用する。その場合文字が存在すれば1文字で、無ければ「()」は半角で作成する。		□□△△△
連絡先	テキスト型	100	通常委任状が存在し、委任先の情報が入る。申請者と同一の場合も同じ名称を入れておく。		土地家屋調査士〇〇〇〇
電話番号	テキスト型	30	[連絡先]で記入した方に連絡がとれる電話番号		082-000-0000
申請場所	テキスト型	250	申請場所を記入する。複数地番の場合で地番を区切る場合、半角のカンマは絶対に使用しない。「、」を使用する。半角英数カナが使用できるものは使用する。		志和町大字〇〇字△△△326-3
目的	テキスト型	150	記入されているものをそのまま転記		境界確定のため
協定年月日	日付/時刻型	-	西暦になおして入力		1996/06/20
手数料	長整数型	-	特に記入の必要なし		
収入日	日付/時刻型	-	特に記入の必要なし		
箱番号	テキスト型	50	ダンボール箱番号		プ-19-B
保存場所	テキスト型	50	白箱の番号 頭1桁目年号(昭和:1,平成:2)+年度(0埋2桁)+ハイフン+白箱番号(頭0埋2桁)		208-02
nikko	テキスト型	50	チェック用で必要。特に入力の必要なし。		
備考	テキスト型	200	不明点や覚書を記入。不要なものは最終削除		
H17	テキスト型	50	管理用の項目。入力不要		
登録年月日	日付/時刻型	-	入力日時を自動で入力		

※ テキスト型のサイズは、現状の状態であるが、256文字まで増やすことが可能である

キーフィールド

入力不要箇所

カーブミラー(道路安全施設)

フィールド名	データ型	サイズ	入力要項	コード表	入力例
業務ID	長整数型	—	システムで使用するID。入力不要		12511
路線番号	テキスト型	8	路線網図より8桁の番号を入力		00052035
路線名	テキスト型	50	市道路線名を記入		虹ヶ丘団地1号線
施設種類	テキスト型	6	コード表より該当するコードを記入。 カーブミラーは「10」固定で全て記入。	B_12_道路施設施設種類コード	10
カーブミラー番号	テキスト型	50	基本的に決められた番号を転記する。重複は不可。 書式は、全て半角で頭1文字が地区名のカタカナでハイフンで繋ぎ、頭0埋めの4桁で構成されているはずである。これが、キー項目である。		タ-0815
路線番号内通番	長整数型	—	初期既存台帳の路線内連番として存在していたものを記入。現在新規入力時は使用しない。		
規格	テキスト型	50	台帳より読み取って記入		800ダブル、電柱供架
数量	倍精度浮動小数点型	下2桁	台帳より読み取って記入		2
計測単位	テキスト型	1	コード表より該当するコードを記入	B_12_道路施設計測単位コード	2
追加距離	テキスト型	50	初期既存台帳に記載されていたものを記入。現在新規入力時は使用しない。		
左右	テキスト型	20	路線方向に向かって左右どちらかを記入		左
問題点状況(主要)	テキスト型	2	管理上追加して記入する項目。 指定がなければ未記入。	B_12_道路施設問題点状況コード	
問題点状況内容	テキスト型	100	管理上追加して記入する項目。 指定がなければ未記入。		
問題点処理状況	テキスト型	1	管理上追加して記入する項目。 指定がなければ未記入。	B_12_道路施設問題点処理状況コード	
問題点処置日(最終処置)	日付/時刻型	—	管理上追加して記入する項目。 指定がなければ未記入。		
設置年月日	日付/時刻型	—	台帳より読み取って記入		
初期調査年月日	日付/時刻型	—	台帳より読み取って記入		
最終更新年月日	日付/時刻型	—	台帳より読み取って記入		
初期入力位置信頼度	テキスト型	50	初期既存台帳をもとに位置を登録したが、その信頼度をランク分けしたものの。 入力不要。		
備考	テキスト型	100	必要に応じて記入		

キーフィールド

入力不要箇所

共通コード表

B 地区

コード	地区
00	旧東広島
01	旧豊栄
02	旧福富
03	旧河内
04	旧安芸津
05	旧黒瀬

道路（河川）占用物図形属性コード表

B.11 道路占用物コード

コード	占用物	備考
0000000	不明	
0000001	NTTマンホール	
0000002	NTTハンドホール	
0000003	NTT防護コンクリート	
00101000	法32-1-1電柱	
00101110	法32-1-1第一種電柱	H2003追加
00101120	法32-1-1第二種電柱	H2003追加
00101130	法32-1-1第三種電柱	H2003追加
00102000	法32-1-1電話柱(電柱除)	
00102110	法32-1-1第一種電話柱	H2003追加
00102120	法32-1-1第二種電話柱	H2003追加
00102130	法32-1-1第三種電話柱	H2003追加
00103000	法32-1-1街灯(電柱,電話柱除)	
00104000	法32-1-1その他の柱類	
00104110	法32-1-1共架電線、上空に設ける線類	H2003追加
00104120	法32-1-1地下電線、地下に設ける線類	H2003追加
00105000	法32-1-1変圧塔(類似物),公衆電話	
00105100	法32-1-1路上に設ける変圧器	H2003追加
00105200	法32-1-1地下に設ける変圧器	H2003追加
00106000	法32-1-1郵便差出箱	
00107000	法32-1-1広告塔	
00108000	法32-1-1送電塔	
00109010	法32-1-1その他(m単価)	
00109020	法32-1-1その他(m ² 単価)	
00201100	法32-1-2法35,36政9(外径0.4m未満)	
00201110	法32-1-2外径0.1m未満	H2003追加
00201120	法32-1-2外径0.1m以上0.15m未満	H2003追加
00201130	法32-1-2外径0.15m以上0.2m未満	H2003追加
00201140	法32-1-2外径0.2m以上0.4m未満	H2003追加
00201200	法32-1-2法35,36政9(外径0.4m以上1m未満)	
00201300	法32-1-2法35,36政9(外径1m以上)	
00202100	法32-1-2その他(外径0.4m未満)	
00202200	法32-1-2その他(外径0.4m以上1m未満)	
00202300	法32-1-2その他(外径1m以上)	
00300000	法32-1-3鉄道,軌道,その他類似施設	
00400000	法32-1-4歩廊,雪よけその他類似施設	
00501100	法32-1-5地下街[室]1F	
00501200	法32-1-5地下街[室]2F	
00501300	法32-1-5地下街[室]3F以上	
00502000	法32-1-5上空・地下通路	
00502010	法32-1-5上空通路	H2003追加
00502020	法32-1-5地下通路	H2003追加
00503000	法32-1-5その他	
00601000	法32-1-6祭礼,縁日等	
00602000	法32-1-6その他	
01101100	政7-1看板一時的(ア-チ除)	
01101200	政7-1看板その他	
01102000	政7-1標識	
01103100	政7-1旗ざお(祭礼,縁日等一時的)	
01103200	政7-1旗ざお(その他)	
01104000	政7-1パーキングメーター	
01105100	政7-1祭礼,縁日等一時的(m ² /日)	
01105200	政7-1その他(m ² /月)	
01106100	政7-1ア-チ車道横断(基/月)	
01106200	政7-1ア-チその他(基/月)	
01200000	政7-2工事施設・材料	
01400000	政7-4,5仮設建築物・施設	
01601100	政7-6,7建築物1F	
01601200	政7-6,7建築物2F	
01601300	政7-6,7建築物3F	
01601400	政7-6,7建築物4F以上	
01602000	政7-6,7その他	
01801100	政7-8上空,トンネル上,高架下1F	
01801200	政7-8上空,トンネル上,高架下2F	
01801300	政7-8上空,トンネル上,高架下3F	
01801400	政7-8上空,トンネル上,高架下4F	
01802000	政7-8その他	

道路（河川）占有属性入力コード表

B 11 道路占有申請業者コード

コード	申請業者分類
001	中国電力
002	NTT西日本
003	DoCoMo
004	Astel
005	有線放送
006	JRバス
007	芸陽バス
008	中国通信ネットワーク(株)
009	広島ガス
010	東広島ケーブルメディア
011	東広島市
012	広島ガスプロパン(株)
013	広島県
014	中国情報システムサービス(株)
015	国
016	日本道路公団
017	西日本旅客鉄道(株)
900	その他

B 11 道路占有レコード区分

コード	区分
01	新規
10	継続(新規として)
11	継続
31	承継
32	譲渡
33	変更
91	廃止
99	不明

B 11 道路占有継続種別コード

コード	継続種別
0	継続不要
1	要継続

B 11 道路占有区分コード

コード	占有区分
01	道路
02	河川

B 11 道路占用甲乙コード

コード	甲乙区分
01	甲
02	乙

B 11 道路占用認定コード

コード	認定区分
00	不認定
01	認定

B 11 道路占用添加物コード

コード	添加物有無
00	無
01	有

B 11 道路占用存地

コード	存地
1	有

道路（河川）占有属性入力コード表

B.3 街路灯規格コード

コード	規格
0000	未記入
0100	その他
0110	その他(40W)
0120	その他(60W)
0200	ナトリウム灯
0209	ナトリウム灯(110W)
0210	ナトリウム灯(150W)
0220	ナトリウム灯(180W)
0230	ナトリウム灯(275W)
0300	蛍光灯
0310	蛍光灯(18W)
0320	蛍光灯(20W)
0330	蛍光灯(36W)
0340	蛍光灯(40W)
0400	水銀灯
0410	水銀灯(180W)
0420	水銀灯(200W)
0430	水銀灯(225W)
0440	水銀灯(250W)
0450	水銀灯(270W)
0460	水銀灯(300W)
0470	水銀灯(300W*2)
0480	水銀灯(300W, 200W)
0490	水銀灯(400W)
0500	水銀灯(400W,360W)
0510	水銀灯(80W*2)
0600	白熱灯
0710	分電盤

B.3 街路灯設置柱コード

コード	設置柱
00	無記入
01	NTT柱
02	中電柱
03	単独柱
04	共架柱
05	添架柱
99	その他

B.3 街路灯設置箇所コード

コード	設置箇所
00	その他
01	道路
02	トンネル
03	ボックス
04	地下道
05	駐車場
06	駐輪場
07	駅前広場
08	単独柱
09	私有地

道路（河川）占有属性入力コード表

B 12 道路施設施設種類コード*

コード	施設名
10	カーブミラー
22	反射鏡
23	デリニエーター
24	キングライト
25	ラバーポール
26	視線誘導標
27	視線誘導鉄
28	視線誘導線
29	反射板
40	車止め
50	標識
60	フェンス未分類
61	ガードレール
62	ガードパイプ
63	ガードフェンス
66	ガードレール(反射板)
67	ガードロープ
68	ガードパイプ(反射板)

B 12 道路施設計測単位コード*

コード	単位
1	m
2	個

B 12 道路施設問題点状況コード*

コード	主要問題点
01	曲がり
02	錆
03	色あせ
04	破損
05	ヒビ
06	傾き
07	消滅
08	倒れ
90	その他

B 12 道路施設問題点処理状況コード*

コード	問題点処理状況
1	未処理
2	処理中
3	処理済

4. ファイリングデータ

ファイリングデータは、ファイル名の付け方やスキャン時の注意事項を記述している。

◆ ファイリングデータ銘々規則

- ① 申請書(許認可)関係
- ② 台帳関係(管理番号管理)関係

◆ スキャン時の注意事項

スキャンフォーマット

計算書等の大量にモノクロで保存可能なもの

スキャンサイズ

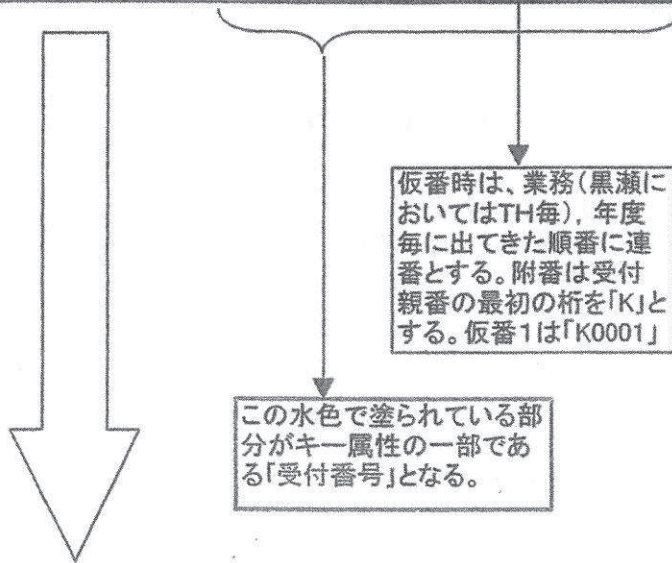
<<ファイリングデータ銘々規則>>
(受付番号の考え方)

① 申請書(許認可)関係

- ・直接PDFファイルを作成することは可能であるが、分散作業や小判大判スキャナ等の使い分けが生じるため、JPG、TIF等のファイルを作成した後、PDF化することを推奨する。

○ SCAN時ファイル銘々規則

説明	年度	地区番号	受付補助	受付親番	受付枝番	コード種別	コード内連番
桁数	4	1	1	4	2	2	3
サンプル	2008	0	0	0000	00	30	001



仮番時は、業務(黒瀬においてはTH毎)、年度毎に出てきた順番に連番とする。附番は受付親番の最初の桁を「K」とする。仮番1は「K0001」

この水色で塗られている部分がキー属性の一部である「受付番号」となる。

コード種別	別表を参照
地区番号	0 本庁 1 豊栄 2 福富 3 河内 4 安芸津 5 黒瀬
受付補助	0 通常 T 黒瀬町道路工事町道分 H 黒瀬町道路工事法定外 * その他必要に応じて定義
コード種別	30 固定。過去は書類の種類に応じ分けていたが現在無

○ PDF作成時(成果データ)

説明	年度	地区番号	受付補助	受付親番	受付枝番	コード種別	コード内連番
桁数	4	1	1	4	2	2	3
サンプル	2008	0	0	0000	00	30	001

他のデータとリンクするキーとなる

- (1) コードは30固定とし、コードの若い順、連番順にまとめる。
- (2) コード内連番も1つにまとめるため「001」に固定となる。
- (3) 計算書等ファイルを別に分けた方が良い場合は、コード内連番を増やして別ファイルにすることができる。
- (4) 完了届等を昨年に追加する場合は、元のPDFに追加するか、コード内連番を「002」にして別ファイルとする別ファイルにした場合は、本来の新規登録とは別フォルダにて管理し、解る様提出しなければならない。

② 台帳関係(管理番号管理)関係

- (1) 管理番号をそのままファイル名とする。
- (2) ファイル名がキーとなる。「図形データ全体表及び各業務のキー項目」を参照
- (3) 台帳はスキャンするのではなく、EXCEL形式で発注者より提供される場合がある。その場合は、拡張子を除くファイル名を規定通りに作成する。

<<スキャン時の注意事項>>

●スキャンフォーマット

【モノクロ】

解像度 300dpi

色数 白黒2値

保存形式 LSBG4, ハフマンエンコーディング等の可逆性圧縮形式

【カラー】

解像度 150dpi以上

色数 フルカラー, 256色カラー

保存形式 フルカラーはJPG形式。Photoshopの標準圧縮率を基準とする

プログレッシブ形式は使用しない

256色カラーはTIF(LSBPackbit)形式

- 最終的にAdobe社のPDF形式に束ねることが出来るフォーマットであることを確認する。
- 大判SCANの場合は、256階調のTIFのLSBPackbitの保存でも低容量が期待できる。
この場合は、TIFで保存する方がよい。
- 写真は必ずフルカラーで行う
- 書類等でカラーで撮る必要のないものは、モノクロでもかまわない。
作業上効率からモノクロに変更する手間がかかる場合は、カラーで統一してもかまわない。
- ファイルサイズは規格に則りつつ小さくなる様努める。

●計算書等の大量にモノクロで保存可能なもの

- 計算書等大量にモノクロ連続スキャンで可能なものは、TIFの可逆性圧縮形式で保存する
(LSBG4またはハフマンエンコーディングの圧縮形式)
- 最終的にAdobe社のPDF形式に束ねることが出来ること

●スキャンサイズ

- A4, A3を基準として、スキャン時に定型で取得する。B5, B4は1まわり大きいAサイズにて取得
- A3よりも大きな図面もAサイズの定型での取得を心がける。長尺図面等特殊な場合は任意サイズでもよい。
- A3よりも大きな図面は大判スキャナーにて1パスでスキャンする。